

学校種別: 大学	学校課程コード: 2615-101-250
所在地都道府県: 京都府	審査受付番号: 171265
学校名 課程名: 京都精華大学 デザイン学部 建築学科	
対象入学年: 令和3年度(2021年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/03/31
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2021/03/15

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築基礎実習5	2年	2
①建築設計製図	建築応用実習1	2年	2
①建築設計製図	建築応用実習3	3年	2
①建築設計製図	建築応用実習5	3年	2
①建築設計製図	建築基礎実習3	1年	2
①建築設計製図	建築基礎実習4	1年	2
①建築設計製図	建築基礎実習6	2年	2
①建築設計製図	建築応用実習2	2年	2
①建築設計製図	建築応用実習4	3年	2
①建築設計製図	建築応用実習6	3年	2
小計			20
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	2～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近現代建築史	2～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住環境論	2～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学	3～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	設備工学	3～4年	2
小計			14
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造	2～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築力学	2～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	一般構造	1～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法演習	1～4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料実験1	3～4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料実験2	3～4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料演習1	2～4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料演習2	2～4年	1
小計			11
⑧建築生産	伝統建築工法	2～4年	2
⑧建築生産	積算演習	3～4年	2
⑧建築生産	施工演習1	3～4年	1
⑧建築生産	施工演習2	3～4年	1
小計			6
⑨建築法規	建築法規演習1	3～4年	1
⑨建築法規	建築法規演習2	3～4年	1
小計			2
⑩複合関連科目	測量演習	2～4年	2
⑩複合関連科目	コンピューター演習	1～4年	1
⑩複合関連科目	まちづくりデザイン1	2～4年	1
⑩複合関連科目	まちづくりデザイン2	2～4年	1
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン論1	2～4年	1
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン論2	2～4年	1
⑩複合関連科目	京都のまちづくり	2～4年	1
小計			8

学校種別: **大学**

学校課程コード: **2615-101-250**

所在地都道府県: **京都府**

審査受付番号: **171265**

学校名 課程名: **京都精華大学 デザイン学部 建築学科**

対象入学年: **令和3年度(2021年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2017/03/31**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2021/03/15**

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	53
		①～⑩計	61

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。